

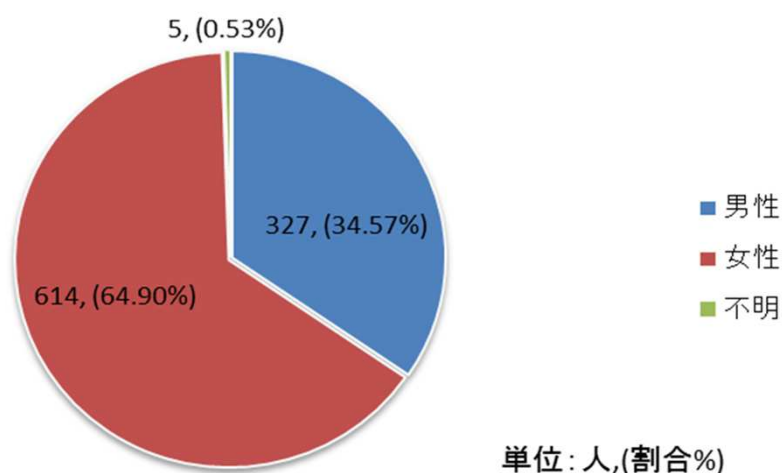
第2回eモニターアンケート「市民保養事業について」

実施期間 平成26年6月20日 ~ 平成26年6月30日

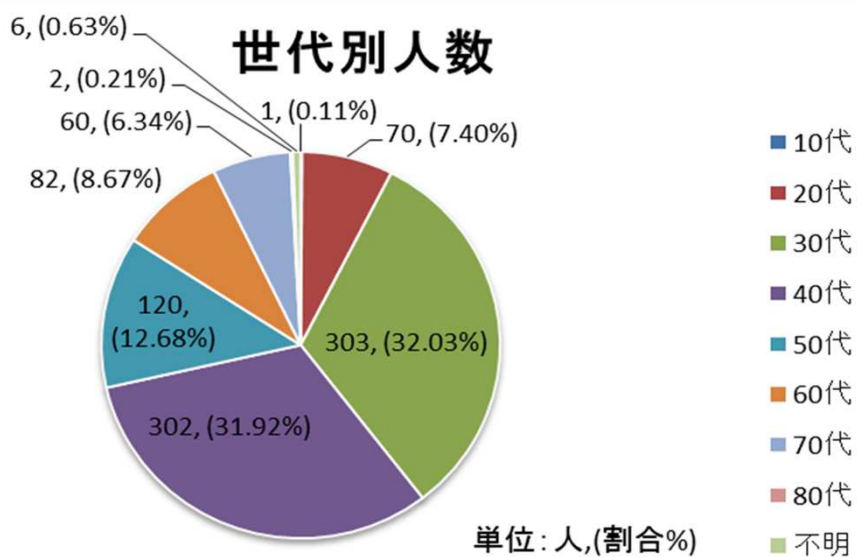
送信数 1,355 人
有効回答数 946 人

回答率 69.82%

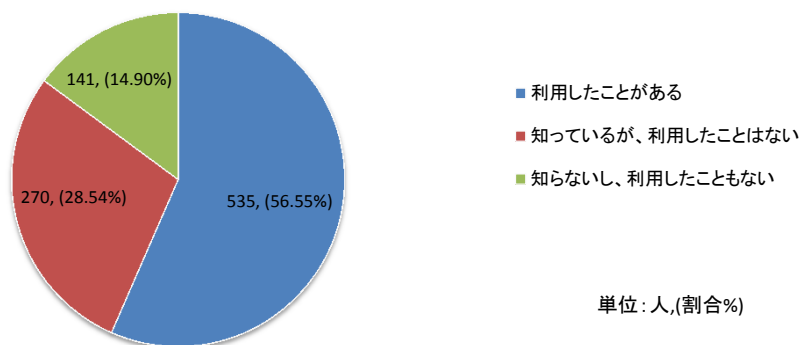
男女別人数



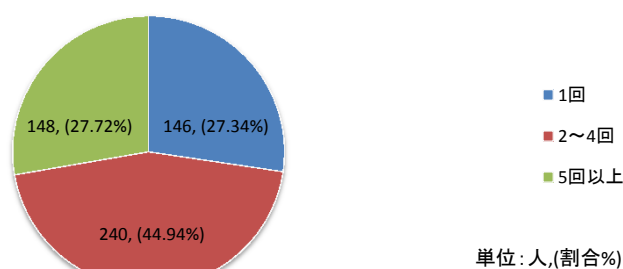
世代別人数



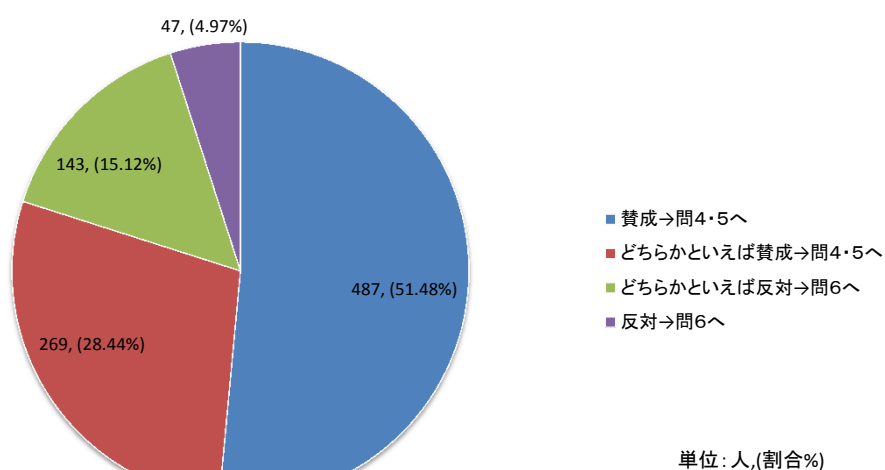
**問1:あなたは、この制度を利用したことがありますか？
(1つ選ぶ)**



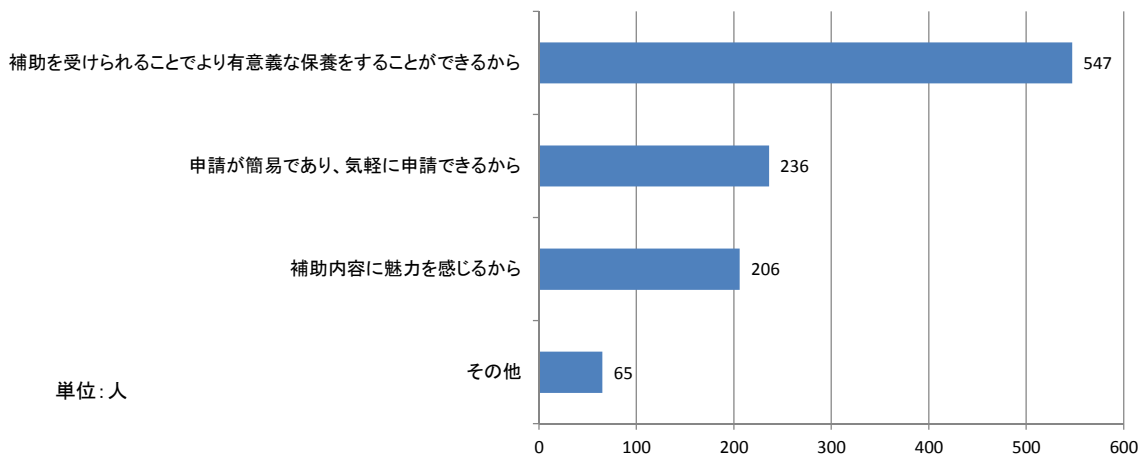
**問2:問1で「利用したことがある」と答えた方に伺います。
今までの利用回数を教えてください。(1つ選ぶ)**



問3:今後、市民保養事業を継続していくことについて、どう思いますか。(1つ選ぶ)



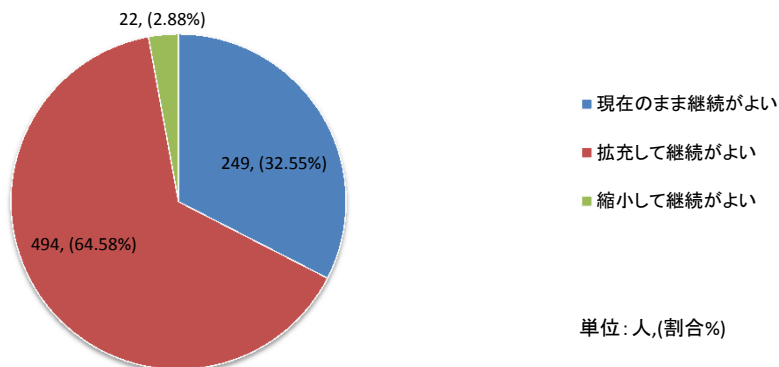
**問4:問3で「賛成」「どちらかといえば賛成」と答えた方に伺います。
その理由は何ですか？（複数回答可）**



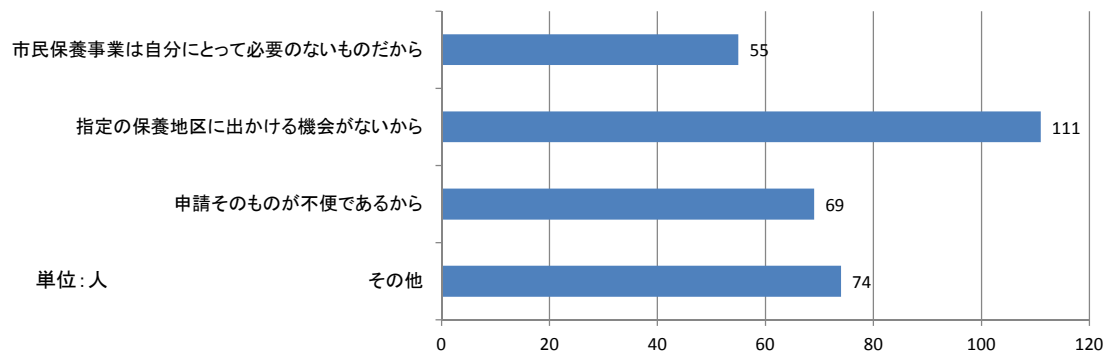
主なその他意見

子供なしの共働き世帯だと市から受けられる給付がこれしかないから。
子供5人抱えての旅行は負担が大きいので少しでも軽減されると旅行にも行きやすいです。
前の地域設定くらい広範囲に戻してくれるなら賛成。
指定保養地区がもっと増えればさらに利用したいと思う。
補助対象地域とも連携でき、市民も幸せになるととても素晴らしい制度だと思います。
利用される方がいるのであれば、継続すればいい。
行ってみようという気になるから。ただし、申請はもっと簡易な方法で、行ってほしい。
近隣地域又災害地区の活性化に繋がる。
砺波市・被災地等国内交流の活発化に資するから。
祖母が利用して近場の温泉へいっているが、それを聞くまで知らなかったのも、もっと浸透できるといいと思う。
事前申請は不便なので改善して欲しいですが、制度としては継続して欲しいので。
被災地も指定地域にされているので、地域の活気づけになるから。
是非利用したいと思っているが中々対象地域が少ないので使いづらい。
ネットで申請できるようにして欲しい。
賛成ですが、2～3年前からの指定保養地区の縮小には不満に思っています。
安城市の財政にゆとりがあれば、継続していただきたいのですが、無理ならいいです。
市の保養所を運営するより、補助という形が良いと思うので。

**問5:同じく、問3で「賛成」「どちらかといえば賛成」と答えた方に、
今後の継続の方向性についてお聞きます。（1つ選ぶ）**



問6:問3で「どちらかといえば反対」「反対」と答えた方に伺います。
その理由は何ですか？（複数回答可）



主なその他意見

そういう制度を知らない人が多すぎるから。
 指定の保養地区に行きたい場所がない。
 よく使う人と、全く使わない人がいるから、平等ではない。
 旅行にいけるくらいのお金の余裕があるのだから、わざわざ補助する必要があるのだろうか。
 現時点であまり認知されていないから。
 保養事業の有無で行先や行くか行かないかは左右されないから。
 旅行会社が限られていたりして 利用できた試しがない。
 指定の保養地区が減ってから出かけた地区がなく利用できなくなった。
 旅行で会社休んだのに、平日に市役所になかなか行けない。
 指定の保養地区が変わって利用しにくくなった。東北は行かない。補助があっても行かない。以前のように近場を増やして欲しい。
 事業の主旨(目的)がわからない。
 この事業の意義が分からない。市内の事業所の労働環境を整えることが先決。市民の日常生活が健康的でありますように。
 予算を他の使い方に回したほうが効率的と思われる。
 地域が限定され過ぎている。また、なぜそれらの地域が指定されているのか分からない。事後申請も可にしてほしい。
 キャンプも対象に加えてほしい。人によっては～僕も～ キャンプこそ保養なのです。
 働いているので、申請にいけない。
 もっと優位なサービスが多く有り、魅力を感じない。
 昔に比べて余りにも対象地区が減りすぎ。申請したくても対象地区になかなかいかない。ピンポイントすぎる。
 今時の補助事業ではないし、指定地区に魅力がない。
 全くの反対ではないが当該制度自体が未だ市民に対し浸透度が薄い感があり一般化していないと思われる。